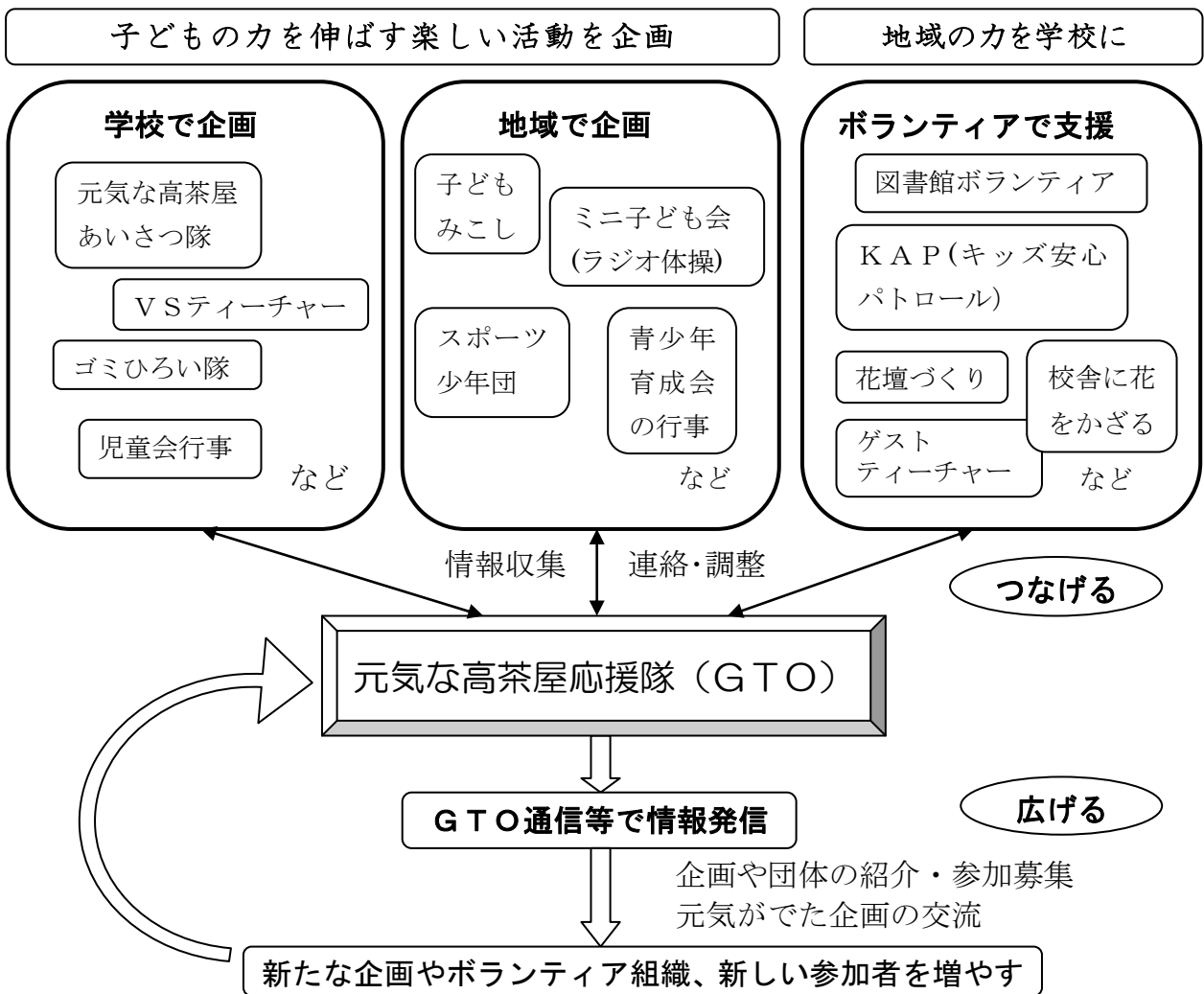


# 元気な高茶屋応援隊（GTO）

元気な高茶屋っ子、元気な高茶屋小、  
元気な高茶屋地区をめざします。

- ① 学校で、児童会中心に子どもの自主性をいかした活動を行います。
- ② 各地域で、楽しく元気がでる活動を自主的に企画してもらいます。
- ③ 学校支援ボランティアとして、地域のみなさまの力をお借りします。



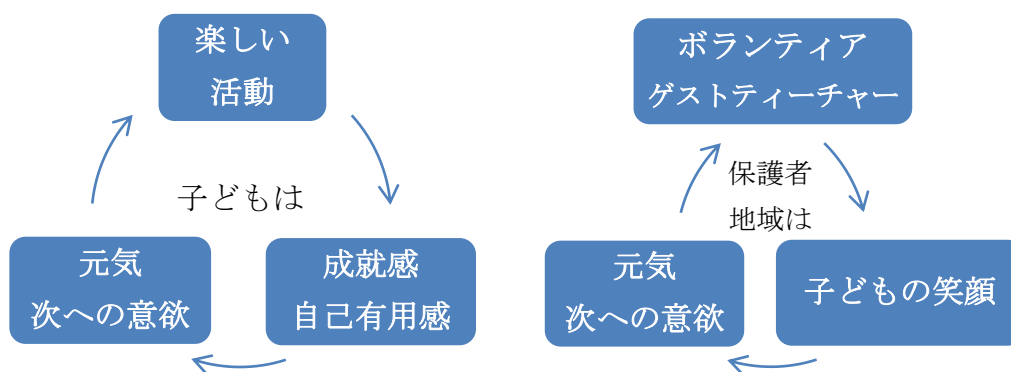
元気な高茶屋応援隊（GTO）は、

- ・ イベントや行事を企画する組織ではありません。
- ・ 「トップダウン」ではなく、「ボトムアップ」をめざします。
- ・ 「この指とまれ」情報を広めて、  
指にとまる人、新たに指を立ててくれる人を増やします。
- ・ 「元気」をキーワードに、様々な取組をつなげて広めます。

## 活動のねらい

- 学校や地域で「元気がでる」楽しい活動を積極的に企画することで、子どもも大人も元気になります。
- 子どもたちに成功体験、成就感を持たせ、自己有用感を高める機会とします。
- 子どもたちが地域の大人と触れ合うことで、社会性やコミュニケーション能力等を育むとともに、地域やボランティア活動に関心を持つようにします。
- 学校支援ボランティア活動で地域の力をお借りすることにより、子どもたちの学習効果を高めたり、学校や地域の環境を整備してもらったりします。
- 地域のすぐれた知識、技能、専門性を持つ人材が、活躍できるようにします。
- 地域に開かれた学校をつくり、学校・家庭・地域の連携を更に強化します。

## 学校で、地域で、元気がでる好循環をつくりだす



## 基本原則

### 1 参加者が元気になる活動を行います。

- ・ 高茶屋地区の子どもの活動を企画したり、応援したりすることを通して、子どもも大人も元気になることをめざします。
- ・ 「こんなことやってみたい」と思ったら、まず近くの人に声をかけて、自主的にやってみます。元気が出たら、その活動を広めていきます。

### 2 参加は自由、できることだけ自主的に行います。

- ・ できる人ができる範囲で、やりたいことだけ活動します。
- ・ 形式的な組織をつくったり、形式的な会議を開いたりしません。
- ・ 強制や動員など参加が義務や負担になるような活動は行いません。